

へいせい ねん どだい かいかわさきくくみんかいぎ とも い ぶかい
平成24年度第2回川崎区区民会議「すこやか・共に生きる部会」

にち じ へいせい ねん がつふつか げつ ごご じ ぶん
日 時 平成24年7月2日(月)午後6時30分

ば しょ かわさきくやくしょ かいかいぎしつ
場 所 川崎区役所7階会議室

しゅつせきしゃ けいしょうりやく
出席者(敬称略)

いいん にん
(1) 委員 5人

いしわたかつろう こいずみただゆき すずきしん たかはしろ さ あらいとき こ いにんじょう
石渡勝朗、小泉忠之、鈴木真、高橋ロサ、新井トキ子(委任状)

さんよ
(2) 参与 0人

ぼうちょう
(3) 傍聴 0人

かい かい
1 開 会

じむきょく かいぎ せいりつ かいぎかいさい じぜんこうひょう かいぎろく かいじ ぼうちょう じゅんしゅじこう かいぎ
事務局 <会議の成立、会議開催の事前公表、会議録の開示、傍聴の遵守事項、会議の
きろく こうほう しゃしんさつえい せつめい はいふりょう かくにん
記録、広報としての写真撮影を説明、配布資料の確認>

いしわたぶかいちょう
2 石渡部会長のあいさつ

じむきょく ぶ かいちょう ぜんかいいつち いしわたいいん ほう ねが
事務局 部会長につきましては全会一致で、石渡委員の方にお話ししたいということで
き まっています。事務局の方から石渡委員の方にお話をしたところ、御快諾いただきま
したので、石渡委員の方に部会長をお願いしたいと思います。
ぶかいちょう ほう あいさつ しょくむだりりしゃ しめい ねが
部会長の方からご挨拶と職務代理者の指名をお願いします。

いしわたぶかいちょう だい かい しょう ため けつせき いた みなさま めいわく ぶかいちょう
石渡部会長 第1回は、私用の為に欠席を致し皆様にご迷惑をかけました。部会長を
ひ う ふな よろ ねが しょくむだりりしゃ しめい
引き受けましたので不慣れではありますが、宜しくお話しいたします。職務代理者の指名
というのですが、ご経験もある小泉委員にお話ししたいと思います。

こいずみいん しょくむだりりしゃ
小泉委員 職務代理者とは、どういふことをするのですか。

じむきょく しょくむだいにしや ぶ かいちやう けつせき とき ぎ じ しんこうとう いただ にん
事務局 職務代理者とは、部会長が欠席の時に議事の進行等をして頂く任にあたって
いただ つうじやう ふくぶかいちやう じやうせつ な ぶ かいちやう けつせき じ だいこう
頂きます。通常の副部会長のように常設では無いので、部会長の欠席時のみに代行し
いただ
て頂きます。

いしわた ぶかいちやう こと よろ ねが
石渡部会長 そういう事で宜しくお願いします。

ぎだい だい かいぶかい しんぎないやう かくにん じむきょく せつめい ねが いた
それでは、議題(1)第1回部会の審議内容の確認について事務局から説明お願い致します。
す。

じむきょく しりやう そ せつめい
事務局 <資料1に沿って説明>

やじるし ひだりがわ か れいじ だい みな しんぎ いただ
矢印の左側に書いてある例示をたたき台にして、皆さんに審議して頂いています。
ぶかい めいしやう とも い ぶかい けつてい
部会の名称が「すこやか・共に生きる部会」に決定されました。

いしわた ぶかいちやう しりやう みぎがわ しんぎかだい き いけん しつもんなど
石渡部会長 資料1の右側の3つの審議課題が決まりました。ご意見・質問等ありますか。

こいずみいん しんぎかだい あ ちいき けんこう すいしん すずきいん き
小泉委員 (3) 審議課題 ア「地域における健康の推進」については、鈴木委員が来てか
せんもんてき いけん おも ほか かだい しんぎ すず ほう おも
ら専門的な意見もあると思うので、他の課題の審議を進めた方がよいと思います。

いしわた ぶかいちやう しんぎかだい あ すずきいん き ほか かだい
石渡部会長 審議課題 アについては、鈴木委員が来てからということで、他の課題から
すす おも たかはしいん
進めようと思いますが、高橋委員どうですか。

たかはしいん よぼうせつしゆ がいこくじん かあ たち いるやうせいど わ こくさいけつこん
高橋委員 予防接種のことですが、外国人のお母さん達は、医療制度が分からない。国際結婚
ばあい ほけんせいど
の場合は、保険制度が分からない。

いしわた ぶかいちやう とく がいこくじん ばあい よぼうせつしゆ わ てん
石渡部会長 特に外国人の場合は、予防接種についてよく分からない点があるということ
あた すずきいん き くわ せつめい かだいかいけつ かんが
で、この辺りは、鈴木委員が来てから詳しく説明してもらいながら課題解決を考えたいと
おも
思います。

たかはしいん わたし し がいこくじん かあ さいこん おっと つ ご そだ ほしてちやう
高橋委員 私の知っている外国人のお母さんが、再婚して夫の連れ子を育てて、母子手帳

も無く予防接種の1つを受けずにいたら、高校1年生の時にその子は、亡くなってしまっ
た。

石渡部会長 悲惨な状況があるので、この辺りには力を入れたいと思います。
議題(2) 審議スケジュールについて事務局から説明をお願いします。

事務局 ただ今、秦委員の方から本日欠席の連絡が入りました。

<資料2に沿って説明>

今月の後半に全体会議を予定しております。そちらの方には、第1回・2回の専門部会
で決められた内容、部会の名称や審議のテーマとかを全体会で報告してもらいます。

石渡部会長 今説明があったスケジュールについてご意見ありますか。

小泉委員 10人のうちの6~7人が集まらないと個人の意見を言っているだけになってしま
います。

高橋委員 同じ意見です。意見が足りないと思います。

石渡部会長 事務局の方に質問しますが、場合によっては集まらない場合は、会議の回数を
増やしても構わないのですか。

事務局 このように欠席者が多いともう1回ぐらい余計に部会を持つのは、状況として
は、構わないと思います。実際に予算の関係もあるので、全員が出席している形で増やす
のは難しい。今回の様に10人のうち4名だと6名が欠席になるので、それを補足する為に
時期を選んで、もう1回会議を増やすのは可能です。

石渡部会長 ルールの上で定足数が何名以上で、この部会が成立するとか成立しないとか

きてい な
といった規定は無いのですか。

じむきょく ぜんたいかいぎ かはんすう にんずう ていそくすう き ぜんたいかい くちょう
事務局 全体会議では、過半数の人数で定足数が決められております。全体会では、区長へ
ていあん ぎけつ てつづ ていそくすう もんだい ぶかい
の提案を議決するという手続きがあるので、どうしても定足数という問題がある。部会の
ほう いけん だ あ ぎろん いただ じょうほう ぜんたいかい いただくかたち
方は、意見を出し合って議論をして頂き、その情報を全体会にあげて頂く形になるの
ていそくすう きてい ほんじつ ぶかい せいりつ
で、定足数については、規定がありません。本日、部会としては成立しています。

いしわた ぶかいちょう しんぎかだい あ すずきいん とうちやく こと い こ
石渡部会長 審議課題 (3) アは、鈴木委員が到着してからという事で、(3) イ「子ども
ちいき ささ こ い ちから じむきょく せつめい ねが
を地域で支える・子どもの生きる力」について事務局から説明をお願いします。

じむきょく しりょう そ せつめい
事務局 <資料4に沿って説明>

みぎがわ ぜんかい ぶかい なか きーわーど くみんかいぎ
右側に前回の部会の中であげられた4つのキーワードをあげていますが、区民会議で
ちやくせつと あつか てーま おお じょうきょう はいけい りょうかい うえ
直接取り扱うにはテーマが大きすぎ、こういう状況が背景にあることを了解した上で
こ い ちから ちいき ささ かんが さんこう ていじ
子どもの生きる力、地域で支えることを考えてほしいので参考までに提示しています。

いしわた ぶかいちょう だい きかわさきくみんかいぎ ていげん の なか さらに
石渡部会長 第3期川崎区民会議で提言があった5つが載っていますが、この中で更に
だい き なか しんぎ すす はってん かだいとう けいぞく しんぎ
第4期の中で審議を進めて発展させるような課題等があったら継続して審議していくと
はな こいずみいん おも
いうお話でしたが、小泉委員はどう思いますか。

こいずみいん ちいき ひと こそだ ちゅう おや であ せだいかんこうりゅうぶ ろぐらむ じっし
小泉委員 1. 地域の人が子育て中の親と出会うための世代間交流プログラムの実施という
ていげん じぶん みんせいいん こそだ さろん なか せだいかんこうりゅう おこな こ
提言があるが、自分は民生委員で子育てサロンの中で世代間交流を行っています。子
そだ ちゅう かあ たち くりすますぱーてい おこな こと ちいき ひと さんた
育て中のお母さん達は、クリスマスパーティを行う事で、地域の人がサンタになってくれ
こ よろこ いただ おんがく こうりゅうかい おこな ひ つづ せだいかん
て子どもたちも喜んで頂いています。音楽の交流会も行っているなので、引き続き世代間
こうりゅう で き じぶんたち ちから か おも
交流が出来るならば、自分達の力も貸せるのでやっていきたいと思ひます。

たかはしいん がいこくじん こそだ たいへん こと おも こくさいてき せみなー べんきょう こ
高橋委員 外国人の子育ては大変な事だと思ひます。国際的なセミナーで勉強して子ども
ぎやくたい かいけつ おも がいこくじん こ ふとうこう おお おも がっこう
への虐待やDVを解決したいと思ひます。外国人の子どもの不登校は多いと思ひ、学校に

い かてい もんだい おも はや かうんせらー ちから
行けなくなったら家庭の問題もあると思いますが、早めにカウンセラーの力が
たいせつ おも
大切だと思います。

いしわた ぶかいちょう がいこくじん こ なか ふとうこう ぎやくたい もんだい かか こ
石渡部会長 外国人の子どもの中には、不登校や虐待の問題を抱えているお子さんもい
こそだ ちゅう おや ちいき ひと であ ぼ さくねんど こ ぶかい しんぎ たと
る。子育て中の親と地域の人が出会う場を昨年度「子ども部会」で審議しています。例えば
かろーりんぐ かつよう せだいかん こうりゅう ぼ かくじゅう さくねんど たじまちく ほう し
カローリングを活用した世代間の交流する場の拡充。昨年度は、田島地区の方で市の
たいいくかん かろーりんぐ おこな こんねんど だいしちく かわなかじまちゅうがっこう
体育館をかりて、カローリングを行っています。今年度は、大師地区の川中島中学校に
ひ つ たいいくしどういんかい ちゅうしん さら ほってん おも
引き継がれています。体育指導委員会を中心として更に発展していけると
せだいかんこうりゅう であ ぼ たじまちく ちゅうおうちく だいしちく
世代間交流の出会いの場として、田島地区だけでなく、中央地区や大師地区においても
ば せつてい おも ぎろん じつげん おも
「場」を設定されるのはいいことだと思うので、議論して実現させたらよいと思っていま
す。

こいずみいん おおしま ほう せいしんてきしっかん こ はい しせつ ぼらんていあ
小泉委員 大島の方に精神的疾患のあるお子さんが入る施設があって、そこにボランティア
さくくす おし さいしょ むずか おんがく した
さんがいて、サックスを教えたりしています。最初のうちは難しかったが、音楽に親しみ
かん こそだ さろん べつ さんか おも
を感じてきてきました。子育てサロンと別に参加させてもらえるといいと思います。

たかはしいん こそだ さろん なに
高橋委員 「子育てサロン」は何ですか。

こいずみいん こそだ さろん みるせいいん し ほけんし ちょうないかいかんなど ぼしょ か さい
小泉委員 子育てサロンは、民生委員や市の保健師さんが町内会館等の場所を借りて、0歳
さい こ かあ こ あつ たが ともだち ぼ
から2歳までのお子さんのいるお母さんと子どもが集まって、お互いにお友達になる場、
ちほうなど で こま かあ ともだち ぼ だいしちく かわさきくない
地方等から出てきて困っているお母さんがお友達をつくる場です。大師地区でも川崎区内
つき かい
ならどこでも月1回やっています。

いしわた ぶかいちょう こ おや こうれいしゃ せだい こうりゅう ぼ かんが はなし こいずみ
石渡部会長 子ども・親・高齢者の3世代が交流できる場を考えていく話があり、小泉
いん はなし ひと かくちく こうれいしゃ いえ しょくじ
委員のお話もその一つです。各地区で高齢者が「いこいの家」で食事をされている。これ
みるせいいん ちゅうしん ちゅうがくせい い うた
も民生委員が中心になってやっているが、そういうところに中学生が行って歌ったり、
えんそう こ たち こうれいしゃ しょくじ せき い とも たの
演奏したりしているところもあります。子ども達が高齢者の食事の席に行き共々楽しむ

場もあります。各地区で盛んだとはいえないので、まんべんなく盛んにして行きたいと思
っています。世代間交流のプログラムを考えて、実際に行っていけるようにまたそこに
外国人の子ども達も一緒に音楽やゲームが出来る様にする。世代間交流のプログラムを
今年度も引き継いでさらに討議していきたいと思ひます。カローリングについては、すで
に行われているところがあります。区民会議として、出前講座を今年度も考えますが、新た
な講師を発掘してお願いするか、健康に関する出前講座という事になると医師会の先生に
出前講座の講師になって頂きたい。

鈴木委員 昨年、3つぐらいの学校に保健師の方がお話をされにいかれて、その時のテーマ
は「禁煙」「中学生の健康」でした。医師会側には、行政の方から話を頂くが、大師
ブランチとか、田島ブランチとか、川崎保健所等で、「高齢者の方の脳卒中の予防」や
「骨粗しょう症の予防」とかの話をして頂きたいという話を受けて人を決めて、
川崎市の福祉事業の一環としてやっています。出前講座をするのは、生の講義が聞けて
勉強になると思うのですが、何がニーズなのか、学校の先生達に吟味して頂きたい
と思ひます

石渡部会長 委員の立場でお話をすると、第3期に3つの中学に区民会議から
働きかけて、出前講座を立ち上げました。「歯の問題」「禁煙の話」等非常に好評を得た
ので、またやってほしいという声も沢山ありました。第3期で「予防接種」の部分
生かしきれなかったので、予防接種についてはPRが欠けていたと思ひます。第4期では、
「予防接種」について、お医者さんの立場からお話をしてもらおうと親の方に予防接種に
対して、不安や尻込みをしている感があるので、安心感が増えて効果が上がるのではない
かと思ひています。

鈴木委員 資料3と資料3-2を用意して頂きましたが、神奈川県はワースト1位で、川崎市の
中では、川崎区がワースト1位です。医師会としても病院や診療所の中にポスターを貼
ったり、診察に来たお母さん達には予防接種を受けてくださいと話をしています。行政

よぼう せつしゅたんとう ぶしょ いしかい りょうりん すす じぎょう おも たが
の予防接種担当の部署と医師会の両輪で進めている事業だと思いのので、お互いが
いっしょうけんめい かわさきく せつしゅりつ ひく くみんかいぎ ぼ ぎろん
一生懸命やっても、川崎区の接種率が低いのはどうしてなのか区民会議の場で議論
をして、たいさく かんが おも
対策を考えていきたいと思っています。

いしわた ぶかいちょう しんぎかだい い はなし だい き けいぞく だい き
石渡部会長 審議課題(3)イの話をしていました。第4期で継続するものについて第3期
ていげん なか せだいかんこうりゅう ぶろぐらむ でまえこうざ けいぞく かんが
の提言の中から1.世代間交流のプログラムと4.出前講座の継続を考えていきます。
しんぎ てーま かんが おも だい き あた しゅうちゅう かんが
新規のテーマについても考えたいと思います。第4期でこの辺りを集中して考えていこ
うという課題がありましたらお願いします。こそだ しえん ちいき こそだ ぼ
子育て支援、地域での子育ての場づくりでは
ばめん きたい
どんな場面を期待したいですか。

たかはしいん はたら かた おお さんか むずか
高橋委員 働いている方が多いので、参加することがなかなか難しいです。

いしわた ぶかいちょう こ せつ じかん むずか こと
石渡部会長 子どもと接する時間が難しいという事ですか。

たかはしいん こそだ さろん どにち
高橋委員 子育てサロンは、土日はやっていますか。

こいずみいん おだちく かいごう だい かようび ごぜんちゅう き ほか ちく
小泉委員 小田地区では、会合そのものは第3火曜日の午前中に決まっています。他の地区
ちが まいつき かい じぶんたち ぼしょ かくほ
はまた違いますが、毎月1回はやっているはずです。自分達の場所が確保できることが
ぜんてい どにち しら むずか ちく みる
前提でやっているのので、土日にそれを調べてやるのは、難しいかもしれません。地区の民
せいいいんきょうざいかい しら
生委員協議会があるので、調べてきます。

たかはしいん ほけんじょ こえ か かあ しょうかい
高橋委員 保健所から声を掛けてお母さんにこういうのがあると紹介していただけるとい
おも ことば もんだい かあ たち こ いっしょ むずか
いと思います。言葉の問題もあるし、お母さん達も子どもと一緒に難しいこともありま
す。

いしわた ぶかいちょう こそだ しえん ぼ こそだ ぼ じょうほう がいこくじん かた つた
石渡部会長 子育て支援の場とか子育ての場づくりの情報が外国人の方に伝わっていな
こうほう
いので、広報していきたい。

こいずみいん こうほう ちく ちょうないかい かいらん ことば こうほう
小泉委員 広報は、その地区の町内会の回覧とかでしますが、言葉がわからないと広報し
ても難しい。口コミでやっても口コミは少ないので、どうやったらお母さん達に認知さ
れるのか。

たかはしいん こ かい おな
高橋委員 子ども会も同じですかね。

こいずみいん こそだ さろん こ い こと な かなら かあ こ
小泉委員 「子育てサロン」には、子どもだけで行く事は無くて、必ずお母さんと子どもが
セットです。毎月25～30組のお母さん方が来ています。

いしわたぶかいちょう こ い ちから はぐく い めーじ き こ かだい
石渡部会長 「子どもの生きる力を育む」これは、どういうイメージで切り込む課題なの
ですか。

じむきょく ぜんかい はつげん こ じしん とき じぶん ほんだん
事務局 前回の発言からだと子ども自身が、こういう時にはどうすればよいのか自分で判断
する力を学習してもらおう。こういう時には誰に相談すればいいのか、どこに相談をすれ
ばよいのかという情報がきちんと流されていけば、ひとつのきっかけになるのではない
かと考えています。

いしわたぶかいちょう こ たち いえ ろうじん かいしょくかい さんか いっしょ しょくじ おんがく
石渡部会長 子ども達がいこいの家の老人の会食会に参加して一緒に食事をしたり、音楽
をしたり、お互いにコミュニケーションをする力が子どもの生きる力になるのではない
か。何かをやる中で、子どもの生きる力を育てていくのが実践的ではないかと考えます。
今後、区民会議としては、どういう所に視点を絞って、発展させていくかが課題だと
思います。社協に話をしたり、民協に話をしたり、老人会に話をしたり、いろんな組織
に話をし協力してもらい、いろんな場を作っていくことが大事だと思います。
審議課題(3)ウ「外国人市民も住みやすいまちづくり」について事務局から説明をお願い
します。

じむきょく しりょう そ せつめい
事務局 <資料5に沿って説明>

かわさきく かわさきし はんぶん がいこくじん あつ たげん ごこうほう おこな ぼあい げんご
川崎区には、川崎市の半分の外国人が集まっていて、多言語広報を行う場合、6言語
おこな こと ひょうじゆん かわさきく じょうい こく げんご かばーでき
で行う事が標準です。川崎区も上位6か国は、ほぼ6言語でカバー出来てしまいます。
がいこくじんしみん おお もんだい しやくしょぜんたい と く ぜんてい だいひょうしゃ
外国人市民の大きな問題については、市役所全体で取り組むという前提があり、代表者
かいぎ なか けんとういただ しちょう ていあん かたち く なか かわさきく た く
会議の中で検討頂いて、市長に提案という形になります。7区の中で、川崎区だけ他の区
た おく どくじ もんだい くみんかいぎ なか と あつか
より立ち遅れているというような独自の問題については、区民会議の中で取り扱っていか
てーま かんが
なければならないテーマだと考えています。

いしわたぶかいちょう しりょう しつもん いけんなど
石渡部会長 資料5についてご質問・ご意見等ございますか。

すずきいん しりょう ほけん ふくし きょういく かん じょうほう にゅうようじけんしん
鈴木委員 資料5の3(2)-(4)保健、福祉、教育に関する情報の(乳幼児健診)につい
がいこくじん かた あんない おも よぼうせつしゅ せつめい
ては、外国人の方に案内をされていると思いますが、予防接種も説明されていますか。

たかはしいん せつめい
高橋委員 説明はあります。

すずきいん たかはしいん うかが がいこく かた だいひょう さんか
鈴木委員 高橋委員にお伺いしたいのですが、外国の方の代表で参加してもらっているが、
がいこくせき かた よぼうせつしゅ せつめい みな つた りかい
外国籍の方に予防接種についての説明は、皆さんに伝わっていて、理解されているので
よぼうせつしゅ う あんない
か。予防接種があるから受けてくださいという案内は、いっているのですね。

たかはしいん せんもんようご わ よぼうせつしゅ せんもんようご つか むずか
高橋委員 専門用語が分からない。予防接種は、専門用語も使っているので難しいです。

すずきいん あんない き て ないよう
鈴木委員 案内が来ているが内容がよくわからないのですね。

たかはしいん よぼうせつしゅ ぎ む たす
高橋委員 予防接種が義務になると助かります。

すずきいん か よぼうせつしゅ か わ ないよう
鈴木委員 書いてあることは予防接種について書いてあると分かるけれど、内容について
じゅうぶんりかい
充分理解できないということですね。

たかはしいん しすてむ わ
高橋委員 システムも分からない

すずきいん しすてむ わ
鈴木委員 システムが分からないのですね。

かわさきく く なか いちばんがいこくせき かた おお しりょう み おも がいこくせき
川崎区は、区の中で一番外国籍の方が多いと資料を見て思いました。これだけ外国籍の
かた よぼうせつしゅ ふきゅう けいはつ たいへん こと おも なかはらく がい
方がいれば予防接種も普及・啓発させるのは大変な事だと思います。しかし中原区は、外
こくせき ひと かわさきく つぎ おお わくちん せつしゅりつ かわさきし なか いちばんせつしゅりつ
国籍の人が川崎区の次に多いが、MRワクチンの接種率をみると川崎市の中で一番接種率
たか がいこくせき かた おお せつしゅりつ ひく かせつ ひてい
が高い。外国籍の方が多いために接種率が低いという仮説は、否定されます。どうして
せつしゅりつ ひく かくく せつしゅりつ さ しょう ぎょうせい き
接種率が低いのか、各区によって接種率の差が生じているのはなぜか、行政にお聞きし
たい。

ちいきほけんふくしか かわさきく さまざま で た ぶんせき ちょうしょく せつしゅりつ ひく きつえんりつ
地域保健福祉課 川崎区は様々なデータから分析すると、朝食の接種率は低いが喫煙率は
ぎやく たか けんこう いしき たく ひかく ひく げんじょう よぼう
逆に高い。健康への意識が他区と比較すると低い現状があるのではないか。それが、予防
せつしゅ かぎ けんこうぜんばん いしき ひく よぼうせつしゅ せつしゅりつ ひくく
接種だけに限らず、健康全般の意識が低いために予防接種の接種率も低くなっているの
かなが
ではないかと考えています。

すずきいん がいこくせき かた おお く なか かわさきく じどう せいと きつえんりつ たか
鈴木委員 外国籍の方が多いからではなくて、7区の中で川崎区の児童・生徒の喫煙率が高
とお けんこう いしき ひく げんいん ぶんせき
いということを通して健康への意識が低いことが、原因ではないかという分析なので
ね。

いしわたぶかいちょう かわさきく おとなたち こ たち けんこういしき こうじょう
石渡部会長 そうであるならば、川崎区の大人達・子ども達の健康意識を向上していかな
かなが ほか しつもん いけんなど
いといけないと考えます。他にご質問・ご意見等ございますか。

たかはしいん で た もんだい がいこくじん じょうほう にゅうしゅ
高橋委員 いろんなデータをありがとうございます。問題としては、外国人が情報入手
ぼしよ おも
しやすい場所をつくってほしいと思います。

いしわたぶかいちょう じょうほう にゅうしゅ
石渡部会長 情報入手しやすいようにしてほしいですね。

たかはしいいん がつこのか がいこくじんとうろくせいど か にゆうこくかんり しりょう むずか
高橋委員 7月9日から外国人登録制度が変わります。入国管理の資料だと難しいので、
がいこくじんしみん くわ しりょう たす くやくしょ まどぐち としょかん
外国人市民にもっと詳しいわかりやすい資料があると助かります。区役所の窓口や図書館
がいこくじんしみん じょうほう お がいこくじん へいじつはたら どうよう にちよう ひと
に外国人市民の情報を置いてあるが、外国人は平日働いているので、土曜・日曜の人の
あつ ぼしょ じょうほう お ぼしょ つく おも
集まる場所に情報を置く場所を作ってほしいと思います。

すずきいいん たかはしいいん しつもん いただ あんない ぼんふれつと なかなかかりかい
鈴木委員 高橋委員に質問させていただきますが、案内のパンフレットがあっても中々理解でき
くろう おも しんせつ にほんじん ともだち りかい
ない、苦労があると思います。親切な日本人と友達になれば、わかりやすく理解しやすく
おも
なると思います。

たかはしいいん よ あいでいあ おも
高橋委員 良いアイデアだと思います。

いしわたぶかいちょう たかはしいいん しつもん がいこくせき ひとたち ぐるーぶ あつ
石渡部会長 高橋委員に質問ですか、外国籍の人達のグループ・集まりがいくつかあって、
じつたい
その実態はわかりますか。

たかはしいいん わたし かよ きょうかい ふいりびん ひと おお なんべい かんこく ひと
高橋委員 私が通っている教会があって、フィリピンの人が多い。南米や韓国の人も
にちようび き にんあつ きょうかい なか せみなー ひら たいせつ じょうほう
日曜日には来て、300~400人集まります。教会の中でセミナーを開いて、大切な情報を
せつめい
説明しました。

いしわたぶかいちょう さきほど すずきいいん しんせつ にほんじん かわさきく なか たくさん
石渡部会長 先程、鈴木委員がおっしゃった親切な日本人が川崎区の中にも沢山いますの
ひとたち がいこくせき ひとたち であ ぼしょ あつ ぼしょとう かんが
で、そういう人達と外国籍の人達の出会う場所・集まる場所等も考えていけると
こみゆにけーしょん もんだい はな あ りかい ふか
コミュニケーションがとれて、問題も話し合って理解が深まるかもしれない。そういうも
かんが ていげん こと くみんかいぎ やくわり ひとつ かんが
のを考えて、提言していく事も区民会議として役割の一つだと考えます。

たかはしいいん こみゆにけーしょん にんげんかんけい よ
高橋委員 コミュニケーションだけでなく、人間関係もつくれると良い。

こいずみいいん ぼんふれつと よ たかはしいいん てきかく せつめい で き ぎもん きょうかい
小泉委員 パンフレットを読んで高橋委員に的確に説明を出来るかどうか疑問です。教会

にん ばんふれっと も い
に400人ぐらいいらっしゃって、パンフレットを持って行って、これはこういうこと
と説明できるかどうか。

たかはしいん がいこくじんとろくしょう こうふ さいちよう ねん がいこくじんとろくせいど はっしん
高橋委員 外国人登録証が交付されます。最長5年。外国人登録制度が発信されます。そ
こには、私達の全ての情報を役所と入国管理局まで2週間以内に報告しないと行けな
い。

こいずみいん がいこくじんとろく じゅうみんとろく ほん がいこくじん ほつそう わり もど
小泉委員 外国人登録をやめて、住民登録1本にする。外国人に発送をしたら3割が戻っ
てきてしまったとニュースでやっていた。そういうことを含めてチラシをみて、自分達が
説明できるかどうか。

いしわたぶかいちょう ぎょうせい ほう せつめい おも がいこくせき かた
石渡部会長 行政の方でもこういう説明をなさっていると思いますが、外国籍の方の
集まりのところに出席して行って出前講座のような形でするのは、行政の方ではどうで
すか。新しい企画だと思えます。川崎市外国人市民代表者会議で提案された中味を
受けて、実際に工夫されていても、直接的なコミュニケーションの場が出来る事の方が
もっとわかりやすくなると思えます。

じむきょく こうむいん しゅうきょう かん ちゅうりつ い きょうかい
事務局 公務員は、宗教に関して中立でなければいけないと言われているので、教会に
出て行って特定されている人たちに説明するのは、難しいと思えます。協会とは別に
会場を借りて頂いて、出前講座の一環のようにやるなら可能性はあると思えます。我々
は日本語しか喋れない状態なので、意志の疎通が図れるかどうか。5か国、6か国の方が
集まっているところで、複数の方の通訳をするのは煩雑で、聞いている方も理解しづらい
のではないかと。日本語で説明するだけでよければ、可能性は高くなると思えます。

いしわたぶかいちょう すべ ぎょうせい な きょうかい あつ かた しゅうきょうてき
石渡部会長 全て行政に投げかけるのではなくて、教会に集まっている方を宗教的な
問題があるので、別の場所に集まって頂くようにする。通訳の方を探すのは難しいし、
ボランティアでやっている人がいますが仕事があるので、常時いるかどうかという部分が

あるが、乗り越えていければと思います。高橋委員の知り合いの方をどこでコーディネートしていくか考えて話し合っていきたいと思います。

高橋委員 資料をアゼリアとか川崎駅前に置くといいと思います。

石渡部会長 審議課題(3)ア「地域における健康の推進」について、事務局から説明をお願いします。

事務局 <資料3に沿って説明>

川崎区でも生まれてから早い時期だと予防接種の接種率は高いが、年齢が上がるにしたがって、急激に接種率が落ちる傾向にある。資料からいえることは、新生児から乳児期の間は、予防接種に熱心に取り組んでいるが、小学校高学年になると予防接種を積極的に取り組まない親御さんが多くなっているのではないかと。小学生以上の子を持つ親御さんに予防接種の大切さを周知することが課題だと思います。

鈴木委員 この資料をいろんな時に見るのですが、どうして神奈川県がワースト1なのか。さらに分析してみると川崎区がなぜワースト1なのか。何とかしなくてはと思っていた背景は、ここにあります。

高橋委員 どうしてワースト1になったのですか。

鈴木委員 神奈川県は、ワースト1で東京都も下から2番目という結果です。秋田県・山形県は上です。都会の地域は、接種率が低い。しかし大阪・京都は、そんなに接種率が落ちていない。おそらく大都市横浜の接種率が悪いのではないかと。都会になればなるほど予防接種の接種率が低くなっていると思います。

高橋委員 フィリピンから来た外国人の子ども、向うの予防接種と日本の予防接種は、大体

おな にほんのうえん よぼうせつしゅ ふ い り び ん な おも
同じです。日本脳炎の予防接種は、フィリピンには無いと思います。

すずきいん ふ い り び ん おも
鈴木委員 フィリピンにもあると思います。

たかはしいん せんもんようご えいご
高橋委員 専門用語、英語ではなんですか。

すずきいん ふ い り び ん ぼしてちょう えいご か にほん ぼしてちょう えいご
鈴木委員 フィリピンの母子手帳は、英語で書いてありますよね。日本の母子手帳も英語で
か ふ い り び ん ぼしてちょう にほん ぼしてちょう み ひかく
書いてあります。フィリピンの母子手帳と日本の母子手帳を見れば、比較しやすい。しか
ちゅうごく ぼしてちょう えいご か そうぞう しら
し、中国の母子手帳は、英語で書いていないので想像したり調べています。

いしわたぶかいちょう かわさきく ひく ねんれい あ ひく げんいん
石渡部会長 なぜ、川崎区が低いのか、年齢が上がるほど低くなっていくのか、原因とか
りゅう ちょうさ な
理由を調査されたものは無いのですか。

ちいきほけんふくしか ちょうさ ぶんけん ない おも
地域保健福祉課 調査した文献は、無いと思います。

じむきょく やくしよ げんいん ついきゅう しょうがくせいじょう おやご
事務局 役所としては、原因を追究するというよりも小学生以上の親御さんという
たーげつと き む よぼうせつしゅ しゅうち ばんふれつと
ターゲットが決まるとそこに向けて予防接種の周知をしてしまう。パンフレットを
つく がっこう けいゆ よぼうせつしゅ う しゅうち しょう
作って、学校を経由して予防接種を受けてくださいという周知をうながす。どうして予防
せつしゅ う ぶんせき じょうきょう おも
接種を受けさせないのかという分析までは、やっていない状況だと思います。

いしわたぶかいちょう きほんてき がっこう ぎょうせい し い おも がっこうがわ
石渡部会長 基本的には、学校には行政からお知らせが行くと思います。学校側へのPR
ふか おやご しゅうち てっぺい こ じしん よぼう
をさらに深めるということ、PTAの親御さんへの周知を徹底する。子ども自身にも予防
せつしゅ たいせつ りかい はたら くみんかいぎ ていあん じっこう
接種の大切さを理解してもらい働きかけを区民会議で提案して実行していく。

ちいきほけんふくしか がっこう れんけい ひじょう だいじ おも がっこう れんけい
地域保健福祉課 学校との連携が非常に大事だと思っています。学校との連携をどのように
わたしたち かだい おも
していくかが、私達の課題だと思っています。

鈴木委員 前回の区民会議で不登校の子ども達が、川崎区が一番多いと聞きました。子ども支援室の方が説明された経緯もありますが、どうして川崎区が不登校NO1なのか、子ども局の方も原因がはっきり分からないけれど、生活保護世帯数が川崎区が一番多いのでそれと関連しているのではないかと。予防接種の接種率も不登校のお子さんたちの数と関連しているのではないかと思います。

地域保健福祉課 生活保護受給率が高いという意味では、健診の受診率が低いとか、いろいろ相関関係はあると考えております。

鈴木委員 中原区は、7区の中で、生活保護率が一番少ないのですか。

地域保健福祉課 すべての区的生活保護率は分かりませんが、少なくとも川崎区が一番多い事は事実です。

石渡部会長 各学校では、児童・生徒に対してどの子が接種していて、どの子が接種していないかは、校医さんは分かるのですか。

鈴木委員 学校の方も予防接種の通知をしていて、MRワクチンは行政の方からも個別に通知をします。二種混合も郵送で通知をしています。お母さんにしてみると通知が来ているので受けますという人もいるし、日本脳炎の話では、通知が来ていないので、受けなくてもいいのではと思っている人もいます。学校の方もMRワクチンも中学校1年しか受けられないから2年になって受けたら自費になるし、副作用が起きても救済されない事を父兄の方には、通知しています。

石渡部会長 教育委員会を通じて小学校・中学校・高校に対して、予防接種を受けている生徒・受けていない生徒がどの位いるのか実態を調べて頂くと良いのではないかと。学校に来ていない子は、予防接種を受けていないなどの比較が出来るのか。学校に来ている

せいと なか う せいと う せいと かず で ふとうこう すうじ わ
生徒の中で、受けている生徒・受けていない生徒の数が出てきて、不登校の数字は分かっ
おも つ あ ぜんたい そうかんかんけい わ ふとうこうじ せつしゅりつ
ていると思うので、突き合わせて全体にどうなのか。相関関係が分かると不登校児の接種率
ざいがく じどう せいと かんけい わ よぼうせつしゅ う じどう
と在学している児童・生徒との関係が分かってくる。予防接種を受けていない児童は、
ふとうこうじ し がっこう き こ よぼうせつしゅ う こ
不登校児がほとんど占めているのか、学校に来ている子でも予防接種を受けていない子が
おも う こ せいかつほご かてい わ ちょうさ
いると思う。受けていない子は、生活保護の家庭なのかどうかも分かってくる。調査をし
いがい たいさく だ くみんかいぎ はなし すす おも
てもらおうと意外に対策が出せるのではないかと、区民会議として話が進むと思います。

ちいきほけんふくしか きょういくいんかい はなし おも きかんてき
地域保健福祉課 教育委員会と話をしなくてはならないと思います。期間的にもどのくら
はなし けんとうかだい
いかるのかという話もあるので、検討課題にしてもらいたい。

すずきいん いしかい いみ ぎょうせい あつりよく おも
鈴木委員 医師会もそういう意味では、行政に圧力をかけていると思います。どうして、
せつしゅりつ ひく ひく ぎょうせい た
接種率がこんなに低いのか、低いのは行政のPRが足りないからではないか、しかし、
ぎょうせい かた いっしょうけんめい おも いっしょうけんめい あ
行政の方も一生懸命やっているといます。一生懸命やっても上がらないのは、
かんが
どういふわけだと考えられますか。

いしわたぶかいちょう しみん かた よぼうせつしゅ う りゆう ていど あき
石渡部会長 市民の方に予防接種を受けない理由があるのか。ある程度、明らかになって
わたしたち はたら じゅうてん おも ほか いけん
くると私達の働きかけの重点がわかってくると思います。他に意見ございますか。

こいずみいん がつ にち ふとうこう ふく はつたつしょうがい いちどべんきょう く みんせい
小泉委員 7月31日に不登校を含む発達障害のことをもう一度勉強しようとする区の民生
いんきょうざikai けんしゅう せんせい よ かい もう ふとうこう げんしょう わ
委員協議会で研修の先生を呼んで会を設けます。こういうのが不登校だという現象が分
へ むずか もんだい おも
かっていてもそれを減らすのは難しい問題だと思っています。

たかはしいん がいこくじん こ たち ふとうこう おお こ しゅうかん しゅうかんきゅう がっこう
高橋委員 外国人の子ども達にも不登校が多い。子どもが1週間、2週間急に学校に
い りゆう かてい じょうきょう よ こ
行きたくなくなる理由は、いじめられたり、DVもあるし、家庭の状況も良くない子ども
げんいん ふとうこう おも たす おも
がいろんな原因で不登校になると思い、助けたいと思っています。

すずきいん ふとうこう なに げんいん ふとうこう おも
鈴木委員 不登校は、何が原因で不登校になると思われるのですか。

たかはしいん ふたり がいこくせき ふうふ こ べんきょう おし こくさいけっこん ばあい ちち
高橋委員 二人とも外国籍の夫婦だと子どもに勉強を教えられない。国際結婚の場合は、父
にほんじん はは がいこくじん とう きょうりよく こ がっこう いや
が日本人で、母が外国人だとお父さんが協力しないと子どもが学校を嫌になってしまう
けーす たと ふいりびん き こ しょうがくせい ねんせい ねんせい
ケースもある。例えばフィリピンから来たばかりの子どもだと小学生2年生、3年生に
きゅう ことば むずか あたら かんきょう たいへん げんいん おも
なると急に言葉も難しいし新しい環境も大変なので、原因になると思います。

すずきいん わたしたち がいこくせき こ ふとうこう かな かな おも に
鈴木委員 私達も外国籍のお子さんが不登校になるのは、とても悲しい。悲しいと思う日
ほんじん おお にんしき うえ そうだん いただ おも
本人が多いということも認識した上で相談にのって頂きたいと思います。

たかはしいん せんせい はや かていほうもん ふとうこう もんだい
高橋委員 先生に早めに家庭訪問をしてもらって、なぜ不登校になっているのか、問題を
かいけつ
解決してもらいたい。

いしわたぶかいちょう もんだい かだい なかみ おお じかいもんだい せいり しんぎかだい
石渡部会長 問題・課題の中味が多い。次回問題を整理しながら3つの審議課題について
ぎろん ふかほんじつ いそが なか ありが
議論を深めていきたい。本日はお忙しい中、有難うございました。

じむきょく だい かい とも い ぶかい で かぎ おお みな しゅつせき ひ
事務局 第3回「すこやか・共に生きる部会」は、出来る限り多くの皆さんが出席できる日
ちょうせい れんらく
に調整して、ご連絡いたします。

いじょう へいせい ねんどだい かいかわさきくくみんかいぎせんもんぶかい しゅうりょう
以上で平成24年度第2回川崎区区民会議専門部会を終了します

ごご じ ぶん へい かい
午後 8時40分 閉会